# 伊勢湾ぶらあるき　［第8回］

■名古屋港 藤前干潟／2018. 6. 17.

・今日の干潮は、14時37分でした。

・干潟に入るスタイルがあります。
（色違いはいらない靴下の寄せ集め）

・干潟三勇士。
・参加4人のうちひとりは
右上写真に足だけで登場。

・庄内川、新川、日光川から流れてきたシルト質の土砂等で出来ています。

○今回のまとめ
・名古屋港「藤前干潟」は、2002年11月に「ラムサール条約」に登録。ラムサール条約は、正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、藤前干潟は、シギ・チドリ類の東アジア～オーストラリア渡りルート上の重要な中継地となっています。
・名古屋港基準面70cm以下のときに干潟が海面に現れます。
（環境省・藤前活動センター・パンフより）
・今回は、東海市エコスクールのお手伝いに伊勢湾フォーラムから4人（柳田、竹内、柳田、加藤）で参加をさせてもらいました。干潟に入れる良い機会で「ぶらあるき」にも最適で、勉強と体験になりました。